

鳥取県中部地域公共交通網形成計画(案)に対する意見

資料1

整理番号	手法	お住まいの市町村	年代	性別	ご意見	対応(案)		関連ページ
						◎:計画に今回反映	○:既に計画に反映済み △:H29年度以降に策定する再編実施計画で検討 ×:対応は困難	
1	メール	倉吉市	不明	女	・倉吉総合産業高校においては路線が駅で終点になるため、長い距離を徒歩か自転車で移動しており、駅からの移動時間を入れると早い便に乗るべきだが、本数の少ない関金便では1本早く乗ることが難しく、その結果自家用車で送る日も多くあったので駅から学校までの路線の延長があると良い。	◎	・事業1-1「①通勤・通学時間帯のダイヤ・ルートの改善」として、通勤・通学利便性を高めるためのルートの改善を検討することを追記しました。	66
2	その他	米子市	不明	男	・バス路線を延長することで河北地域へのバスの乗り入れを検討してはどうか	◎	・事業1-2「①河北地域へのバスの乗り入れ」において、関金線・上井三朝線の延伸の検討を追記しました。	68
3	FAX	倉吉市	50代	男	・4月にフィギアミュージアムが開館するが、倉吉市内から北栄町の青山剛昌ふるさと館との行き来に路線バスが使えるようにしてほしい。	◎	事業1-4「①観光地間をつなぐ路線・ダイヤの改善」の中に赤崎線・北条線等の一部ダイヤを「フィギュアミュージアム」を経由し「青山剛昌ふるさと館」まで延伸することについて追記しました。	70
4	その他	米子市	不明	男	・地域のイベントを行う際には積極的に公共交通の利用を呼びかけるべき。	◎	・事業1-4④「地域イベントとの連携」において、地元イベントに合わせ積極的に公共交通に関する情報提供を行うことを追記しました。	72
5	その他	米子市	不明	男	・公共交通への意識を高める意味でも、地元の大学等と連携した取り組みが有効ではないか。	◎	・事業2-1及び事業6-1「住民等との協働による待合環境整備」にバス停の整備や環境整備に当たっては地元短大等と連携した取り組みを行うことを追記しました。	73 82
6	その他	米子市	不明	男	・利用促進のPRを行う際にはターゲットを絞った(バス路線沿線の住民など)周知方法が有効ではないか。	◎	・事業3-1高校生のバス利用促進及び、事業3-2高齢者等のバス利用促進においてターゲットを絞った情報提供について追記しました。	75
7	メール	倉吉市	不明	女	・小学生から路線バスへの関心、愛着を持てるよう、公共交通の存在、役割や課題について考える機会を積極的ににつくっていくため、路線バスを使つての校外学習の実施や、車両や路線の愛称、キャラクターづくり等を行ってはどうか。	◎	・小学生へのバス路線への関心を持たせる取り組みは事業3-4「①バスの乗り方教室・体験試乗会等の開催」に同様の内容を記載しています。 ・路線愛称、キャラクターの活用については事業3-4「①バスの乗り方教室・体験試乗会等の開催」に追記しました。	76
8	応募用紙	不明	70歳代	女	・高齢者はバス停まで歩くのが大変なのでドアツードアのタクシーの方が利用しやすい。	○	・UDタクシーの利活用については事業2-1「③バス車両のバリアフリー化、UDタクシーの利活用の推進」において、タクシーの活用については、事業5-1「③タクシーの活用等による効率的な運行形態の導入」に記載しています。	80
9	応募用紙	不明	70歳代	女	・人の乗っていないバスを走らせるのではなく、利用者の料金を下げるためタクシー助成をしてもらった方が良い	○	・タクシー助成については、高齢者への対応として事業3-2「②新たな利用制度の創設」に、タクシー活用として事業5-1「③タクシーの活用等による効率的な運行形態の導入」に記載しています。	75 80

整理番号	手法	お住まいの市町村	年代	性別	ご意見	対応(案) ◎:計画に今回反映 ○:既に計画に反映済み △:H29年度以降に策定する再編実施計画で検討 ×:対応は困難	関連ページ
10	メール	倉吉市	不明	女	・今のような時刻表で大型を走らせていても使いにくく、乗手手のニーズには合っていないのだとすると、小型化できめ細かくという方向に転換していくのではないかと。	○ ・ニーズに合わせた車両の小型化によるきめ細かな運行については、事業5-1「③タクシーの活用等による効率的な運行形態の導入」の中で検討します。	80
12	応募用紙	不明	50代	男	・今後、高齢化社会となり、免許返納する人も増える。高齢者にはバスの段差は厳しいので低床バスの導入を進めてほしい。	○ ・免許証返納者への対応は事業3-2「③運転免許証自主返納者等、移動困難者への対応」において記載しています。 ・低床バスの導入は事業2-1「③バス車両のバリアフリー化、UDタクシーの利活用の推進」において記載しています。	75 73
13	FAX	倉吉市	50代	男	・運転免許証自主返納者への支援制度は更に充実させてほしい。	○ ・運転免許自主返納者への対応は、事業3-2「③運転免許証自主返納者等、移動困難者への対応」に記載しています。	75
14	FAX	倉吉市	50代	男	・足腰が不自由な高齢者のためノンステップバスをもっと導入してほしい。	○ ・低床バスの導入は事業2-1「③バス車両のバリアフリー化、UDタクシーの利活用の推進」において記載しています。	73
15	FAX	倉吉市	40代	女	・敬老乗車証の発行を希望。	○ ・高齢者向けの利用助成制度については、事業3-2「②新たな利用助成制度の創設」に記載しています。	75
16	応募用紙	不明	50代	男	・鉄道、バスの利用者の便のためにICカードの導入について検討してほしい。	○ ・ICカードの導入は、事業2-3「①ICカードの導入可能性の研究」に記載しています。	74
17	FAX	倉吉市	30代	女	・ICカードの導入を検討してほしい	○ ・ICカードの導入は事業2-3「①ICカードの導入可能性の研究」に記載しています。	74
18	メール	鳥取市	40代	男	・ICカードの導入は、初期費用が多くなると思われるが、最近では、コンビニ等日常生活でも電子マネーが普及しており、また、都市部や外国人旅行者の利便性を踏まえ、導入に向けて検討していくべき。	○ ・ICカードの導入は事業2-3「①ICカードの導入可能性の研究」に記載しています。	74
19	応募用紙	不明	50代	男	・バスは行く先がわからない、いつバスが来るのかわからない等の問題がある。今、バスネットがあるが、さらにこのシステムの周知が必要。	○ ・バスネットの周知は事業4-1「①ICT等を活用した情報提供の強化」に記載しています。	77
20	FAX	倉吉市	30代	女	・スマホ等でバスの現在位置がわかるようなアプリの開発をしてほしい	○ ・バスネットのスマートフォンアプリの開発について事業4-1「①ICT等を活用した情報提供の強化」に記載しています。	77
22	メール	鳥取市	40代	男	・近年商業施設が集積している河北地域にバスが走っていないのが気になっており、今後、高齢化が進み、自家用車が利用できる方ばかりではないので、バスの乗り入れの検討はぜひとも進めていただきたい。	○ ・河北地域へのバスの乗り入れは事業1-2「①河北地域へのバスの乗り入れ」に記載しています。	68
23	メール	鳥取市	40代	男	・医療機関へのアクセスの利便性向上も重要。厚生病院へのアクセスについて距離的に近い正面玄関前バス停より、厚生病院前バス停を経由している路線が多いことは知らなかったため、ぜひとも改善をお願いしたい。	○ ・厚生病院へのアクセスについて事業1-3「②医療機関へのアクセス利便性の改善」に記載しています。	69
24	メール	鳥取市	40代	男	・中心市街地には県立美術館の建設も予定されており、完成に合わせた公共交通機関の利便性向上を図っていただきたい。	○ ・美術館へのアクセス検討について事業1-3「①倉吉未来中心周辺へのアクセス利便性の改善」に記載しています。	69

整理番号	手法	お住まいの市町村	年代	性別	ご意見	対応(案) ◎:計画に今回反映 ○:既に計画に反映済み △:H29年度以降に策定する再編実施計画で検討 ×:対応は困難	関連ページ
25	応募用紙	不明	50代	男	・利用者の減があり、生活交通以外にも観光客を取り込む必要がある。それには、観光地との連携を意識した路線が必要。	○ ・観光地を結ぶ路線の検討については、事業1-4「①観光地間をつなぐ路線・ダイヤの改善」において記載しています。	70
26	メール	鳥取市	40代	男	・海外の航空路線も増え、街に外国人旅行客を多く見る機会が増えてきた。観光地をつなぐ路線の改善は、そういった方の利便性を向上させるうえでも、進めていただきたい。	○ ・観光地を結ぶ路線については、事業1-4「①観光地間をつなぐ路線・ダイヤの改善」記載しています。	70
27	FAX	倉吉市	不明	不明	・移動はほとんど自家用車で、公共交通機関は出張や旅行の際に利用する列車や高速バス、飛行機程度だが、仕事柄、観光客と接することが多いので、観光客は満足しているのだろうか不便さを感じていないだろうかと気になる。	○ ・事業1-4「観光移動の利便性向上」において、観光客の利便性向上に努めていくこととしています。	70
11	FAX	倉吉市	不明	女	・鳥取県中部地域公共交通網形成計画は観光・教育・医療・商業等、あらゆる角度から検討がなされていると思う。 ・これから、高齢社会を迎えるにあたり、公的交通機関の役割は大きくなるため、中山間地区から教育・医療・商業の場に出かけることができること、公共交通空白地域をなくすこと、観光客が快適に観光できるバスルート等、これからの取り組みに成果がでることを期待。	○ ・公共交通空白地域の解消は事業5-1「効率的な運行形態への再編」において記載しています。 ・観光客が快適に観光できるバスルートについては、事業1-4「観光移動の利便性向上」において記載しています。	78 70
28	メール	鳥取市	40代	男	・乗り換え接続の改善といったものも計画案にあげられているが、実態がよくわからないところもありますが、自家用車の利便性に慣れてしまい、乗り継いでまでバスを利用するという意識が県民の皆さんには薄いのではないかと。意外と便利にバスが利用できるという、実用に即したPRも必要。	○ ・わかりやすいバス情報の提供については、事業4-1「②時刻表・バスマップの作成」の中記載しています。	77
29	メール	鳥取市	40代	男	・自家用車を利用する側もいつかは交通弱者になる可能性があり、利用しなければ地域の足がなくなってしまう可能性があるという危機感を県民みなさんに共有してもらうためのPRも必要。	○ ・公共交通の現状に係る情報提供による公共交通への関心の喚起については、事業6-1「①公共交通利用促進に関する情報提供」記載しています。	82
30	FAX	倉吉市	30代	女	・子育て支援バスなどが利用できるバスがあっても良い	○ ・子育て支援の観点からの新たな割引制度については、事業3-1「③新たな割引制度・助成制度の創設」の中に記載しています。	75
31	FAX	倉吉市	不明	不明	・倉吉駅付近の駐車場が不足しており深刻な問題だと考える。	○ ・事業1-1～1-4の各利便性向上の取組みを検討する際に、倉吉駅へのアクセス改善を図り、駐車場の混雑緩和を図ります。	66 ～ 72
32	FAX	倉吉市	50代	男	・倉吉市中心市街地内の路線充実賛成	○ ・倉吉市中心市街地の路線充実は事業1-3「①倉吉未来中心周辺へのアクセス利便性の改善」に記載しています。	69
21	応募用紙	不明	50代	男	・中山間地は年々人口が減少しており、通常の路線バスでは非効率であることから、地域の実情に応じた運行が必要。	○ ・地域の実情に合わせた効率的な運行については事業5-1「③タクシーの活用等による効率的な運行形態の導入」記載しています。	80
33	FAX	倉吉市	40代	女	・最終バスの時刻が早すぎる。	△ ・事業1-1～1-4の各利便性向上の取組みを検討する際に、住民のニーズを踏まえながら検討していきます。	66 ～ 72

整理番号	手法	お住まいの市町村	年代	性別	ご意見	対応(案) ◎:計画に今回反映 ○:既に計画に反映済み △:H29年度以降に策定する再編実施計画で検討 ×:対応は困難	関連ページ
34	FAX	倉吉市	30代	女	・市内料金一律にしてほしい	△ ・ご提案いただいた内容は、事業3-1「高校生のバス利用促進」③新たな割引制度・助成制度の創設や事業3-2「高齢者等のバス利用促進」②新たな利用助成制度の創設を検討する際に、住民のニーズを踏まえながら検討していきます。	75
35	FAX	倉吉市	40代	女	・市内は一律料金にしてほしい。	△ ・ご提案いただいた内容は、事業3-1「高校生のバス利用促進」③新たな割引制度・助成制度の創設や事業3-2「高齢者等のバス利用促進」②新たな利用助成制度の創設を検討する際に、住民のニーズを踏まえながら検討していきます。	75
36	FAX	倉吉市	50代	男	・県立美術館ができるまでには市内循環バスが必要	△ ・県立美術館へのアクセスについて「①倉吉未来中心周辺へのアクセス利便性の改善」で記載されており、市内循環線について美術館計画の進捗及び住民ニーズを踏まえながら今後検討していきます。	69
37	FAX	倉吉市	不明	不明	・倉吉市では100円バスが運行されていないが、車社会とはいえ、今後更に高齢化が進むなか、運転のできなくなった老人達の不便さを考えた場合、特に過疎化の進んだ地域では、100円バスは非常に有効なのではと考える。 ・一度、試行したが利用者が少なく運用は見送られたと聞いているが、その時の運行コース、時間帯、観光客のターゲットなどの条件は、地域、時代に見合ったものだったのか。	△ ・ご提案いただいた内容は、事業3-2「②新たな利用助成制度の創設」を検討する際に、住民のニーズを踏まえながら検討していきます。	75
38	メール	倉吉市	60歳代	男	・最近倉吉市内に新たな拠点が整備されたり、企業が進出されたりしており、そのような中、バス路線の見直しを検討されていることは時機にかなったことであると評価。 ・パブリックコメントで住民の意見を聞くことはよいことだが、大方の場合それぞれ相違するもの、あるいは我田引水的な意見も出てくると推察。 ・きちんとした説明をすることはもちろん、例え意に沿わないという意見が出された場合であっても、地域(住民)にとって将来に禍根を残さない形で目指すべき計画を推進し、実現していただきたいと望む。	- ・今後も引き続き、適宜アンケートを実施するなど広く住民の方の意見を聞きながら再編計画を策定していきたいと思えます。	-
39	FAX	倉吉市	不明	不明	・倉吉市の一番の観光地といえば「赤瓦」かと思うが、この辺りは歩いて観光する人が多い場所にも関わらず一般車両も通行できる。県外の観光地などでは、観光客が歩く道路では車の規制があるところが多い。また、赤瓦の隣接するバス通りは昼間でもわりと交通量が多い通りだが、バス停付近の歩道が狭いので歩行者は非常に危険だと感じる。については、観光地付近においては、歩道は広げる、観光コースのあるエリア付近では一般車両は通行できないようにするなどの配慮が必要と考える。	- ・ご提案いただいた内容は交通規制や歩道整備において課題であると認識していますが、いただいたご意見は事業1-4「観光移動の利便性向上」を検討する際の参考にさせていただきます。	70
40	FAX	倉吉市	不明	男	計画については、内容のあるものと評価、実行性の確保が今後のポイントであると思う。	- ・中部地域公共交通網形成計画は、来年度以降、中部地区公共交通再編実施計画において網形成計画の内容を実行していくこととします。	-
41	応募用紙	倉吉市	60歳代	男	・山陰本線倉吉駅を高架駅(橋上駅ではない)にして小田地区から長和田地区付近まで線路高架に変更してはどうか。	- ・線路の高架化は鉄道施設の整備に関する内容で、実現可能性や費用対効果について、関係する交通事業者とともに十分に検討する必要があります。いただいたご意見は今後の検討に当たっての参考にさせていただきます。	-

整理番号	手法	お住まいの市町村	年代	性別	ご意見	対応(案) ◎:計画に今回反映 ○:既に計画に反映済み △:H29年度以降に策定する再編実施計画で検討 ×:対応は困難		関連ページ
42	応募用紙	倉吉市	60歳代	男	・倉吉の道路網について、山陰道から天神川付近にJCTをつくり、厚生病院、未来中心、新県立美術館までを信号機、交差点のない4車線道路で国道179号へつないでどうか。	-	・いただいたご意見は道路整備に関する内容であることから、再編計画を検討する際、住民の移動ニーズの一つとして参考にさせていただきます。	-
43	応募用紙	倉吉市	60歳代	男	・県内に一か所、陰陽を継ぐトンネルとして、例えばR179号に三朝町穴鴨付近から岡山県奥津当たりの大型トンネルで陰陽の峠難所を解消することはできないか。	-	・いただいたご意見は道路整備に関する内容であることから、再編計画を検討する際、住民の移動ニーズの一つとして参考にさせていただきます。	-
44	メール	倉吉市	不明	女	・倉吉東高校の生徒は塾に多く通っているが、終了時間の9時過ぎにバスは無いので、関金から迎えに行っていた。塾以外も含めると関金から上灘地区へ週3回以上夜間に出向くことになり、負担は大きい。 ・夜間は利用時間がまちまちで利用者も少数なので、路線や運行時間の延長がそのまま利用促進につながるかどうかは不明で、逆に交通事業者職員の負担増になる可能性が高いが、今後少子化による生徒の減少は進む一方であるので、塾に通う生徒への対応としてスクールバス形式での運営はできないか。	-	・ご提案いただいた内容は事業1-1「通勤・通学利便性の向上」を検討する際の参考にさせていただきます。	66
45	FAX	不明	不明	男	・よくできており、特に意見はない	-	-	-
46	FAX	不明	不明	男	・特段の意見はない。	-	-	-